

## アンケート集計結果

### 居宅介護支援事業所

#### 1、研修会で印象に残ったこと

- ・薬剤師の方も在宅チームの意識が高いと感じた。今後連携を図っていきたい
- ・やはり多職種と話し合うとためになる情報が得られる
- ・関わりが短い中でどの様に在宅と医療を結ぶ事が必要か多職種で連携することの困難さを知った
- ・ターミナル期の支援の難しさ
- ・退院してから短期間で亡くなってしまったケースのため、ケアマネとしても心のこりとなったのではと思った。短い担当機関の中で看取りという、本人・家族の気持ちに寄りそうことの難しさを感じた
- ・業職種の考え方や専門職の意見を聞くことが出来た。どのような連携が必要なのかを考える事が出来た
- ・薬局さんの関わりがポイントですね
- ・薬剤師との連携の大切さ、本人の意向・家族の意向を深く知ること、事業所との意識の共有
- ・急な対応の際は本人の希望よりも家族の希望を優先してしまうと思った
- ・ターミナル期の方のサービス調整・思いの共有の大切さを感じた。薬局も連携に前向きであると感じた
- ・薬剤師からの話が聞いてよかった。必要な薬が処方されているため連携をとることが大事だと思った
- ・多職種との連携がいかに必要であるかということ
- ・多職種連携が大事な事が分かった
- ・ターミナル事例はなかなか出会えないので参考になった
- ・職種の違いでの考え方が理解できてよかった
- ・意見交換の場が持ててよかった
- ・久しぶりの研修会で意見交換ができ、入院からの関わり方を学べた。関わる時期のタイミングの難しさを痛感した

#### 2、明日から自分に出来ること

- ・医療依存度の高いケースについては医療職の関わりを積極的に求めていく
- ・様々な連携が図れる様に動きます
- ・利用者との会話から最後はどうしたいかをさりげなく聞いてみる
- ・丁寧な情報収集
- ・医療・薬局の方の立場からの必要な連携について話が聞けた。それぞれ連携していきたいとの思いがあることが分かり、積極的に関わっていききたいと思う
- ・専門的な意見の必要—たくさんの人と関わっていくことが大切だと思う。役割は違っても家族・本人のためを思い、関わりを深めて行きます

- ・本人・家族の意向をよく聞くこと、日常からの医療との連携を小まめに行う
- ・急な対応でも本人と関わる時間を作っていく
- ・利用者のかかりつけ薬局を確認する
- ・自分がチームを作り引っ張っていくという強い気持ちを持つ
- ・連携の取り方、医療に聞き方など、方法・手段が分かった
- ・可能性を探る
- ・他職種との連携強化
- ・カンファレンスへの薬剤師の参加

### 3、今後の研修会への要望、意見

- ・やはり事例研究の方法はためになる。工夫して開催して頂ければありがたい
- ・コロナ禍で換気が必要であるのは分かるが寒かった。ひざ掛け持参したのに
- ・久しぶりの研修で刺激をもらった。よかった
- ・これくらいのスペースが取れていればいいでしょうか、リモート研修もお願いします

## 小規模多機能型居宅介護

### 1、研修会で印象に残ったこと

- ・末期の方が自宅で過ごす時の退院カンファレンスの必要性、多職種との関わり
- ・薬剤師・看護師との情報共有が大事と感じた、入退院時の連携フローは参考になった
- ・他職種と連携することがとても大切、がん末期の利用者と関わるのがなかったので本当に大変だと思う
- ・薬剤師さんの参加が多くなった
- ・専門的な方面の意見を聞くことができ、非常に実りある研修をさせていただきました

### 2、明日から自分ができること

- ・本人・家族の思いをしっかりと聞き取り、目標・ゴールを関係機関と共有すること
- ・他職種との連携、入退している病院と連絡を取り合う
- ・多職種連携。本人・家族の思いの再確認
- ・終末期のケースは目まぐるしい対応となると思うが、要点を押さえ、しっかりとその方の人生の終わりを迎えられるよう手伝いのできたらと思う

### 3、今後の研修会への要望、ご意見

- ・第2回・3回と開催して欲しい
- ・コロナの状況を見て研修会計画をお願いしたい

## 調剤薬局

### 1、研修会で印象に残ったこと

- ・毎回ですが多職種の方から知らない事を聞いてためになった
- ・ケアマネさんの薬剤師に対する理解が深いことに感銘を受けた
- ・皆さん、情報を欲しがっていること
- ・ターミナルケアへの介入の難しさ
- ・介護者も医療者も患者さんのために思い悩むことは同じだな、もっと協力連携していきたいと思った。もっと薬剤師を使って欲しいです！ 薬剤師からも Dr・Ns に何でも聞きます
- ・ケアマネさんは多職種の要
- ・利用者本人だけでなく、家族も含めたケア・サービスが必要であることが分かった
- ・自分の気づいていない事を他職が気づきがあること
- ・退院後の情報共有の重要性、患者の状態よっての聞き取り困難
- ・ケアマネさんの情報収集能力がすごいと思った
- ・入院前から退院後の先の事まで推測して行動していく事が大切(ケアマネ・かかりつけ薬剤師等が)
- ・職種によって色々な視点からできることが見えてくる
- ・退院が決まってからのケアマネの動き、連携について話を聞くことができてよかった。薬剤師が在宅で行う居宅管理指導について知っているが、どのように依頼してよいか分からないという意見がでたので、もっと知っていただかなければと思った
- ・医療・介護の連携がまだ十分とは言えないと感じた。薬局は連携の中にまだ入りきれていないと感じた
- ・薬剤師に相談した、退院時カンファレンスに入って欲しいが、どの薬局に聞いたらいいか分からないという他職種の方が多いことに薬剤師としての需要を感じた
- ・まだまだ薬局は介護に入っていないなと思った

### 2、明日から自分に出来ること

- ・他職種の事を知りたい
- ・ケアマネから頼られる薬剤師になれるように日々精進したいと思った
- ・積極的な介入と連携
- ・患者さんのために積極的に薬について聞いて、ケアマネやヘルパーに連携、情報共有していきたい
- ・可能であれば退院時カンファレンスに参加したい
- ・自分の気がついた時にケアマネに伝えること
- ・状況に応じたケアマネ等の連携
- ・もっと情報収集に努めること
- ・退院後の事まで想定して考える
- ・多職種で連携していく
- ・退院前カンファレンスへ声をかけて欲しいと伝えたのでなるべく時間があえば出席したいと思う
- ・支援が必要な人に関する多職種と気軽に連絡を取り合えるような関係づくりをしていきたい
- ・自分からもケアマネに積極的に声をかけたいと思う

- ・介護認定を受けている方についてはケアマネの連絡先をひかえておく

### 3、今後の研修会への要望、ご意見

- ・戸を開けているのでマイクの音が聞き取りにくかった
- ・連携を主とした事例検討の研修会も今後続けてください
- ・このような多職の意見が聞ける場
- ・正解のない問題だからこそ積極的に関わっていきたい。今後も研修会の開催をお願いします
- ・定期的な開催をお願いします
- ・今後もこのような研修会を行って欲しい
- ・また参加したい
- ・グループワークの時間が短いのもっと長くして欲しい
- ・多職種の人と意見交換する機会があまりないので、このような研修会があれば、また参加したい
- ・多くの方々と顔と職種などが分かるようにする機会を作って欲しい

## 総合病院連携センター

### 1、研修会で印象に残ったこと

- ・他職種の方の話を聞ける貴重な機会だった。最近では退院カンファレンスの開催が難しいことが多いが、情報共有の重要性を改めて感じた
- ・終末期の事例を振り返ることで、介入のタイミングや確認が必要なポイントが分かった。気づくことができた

### 2、明日から自分ができること

- ・ケアマネが関係機関との連携、必要な情報をもらすことなく伝える
- ・「いろいろな多職種の方々との連携、よく話をするを心がける」患者・家族の思いを在宅生活へバトンをつなげるようにしたい
- ・よりよい連携

### 3、今後の研修会への要望、ご意見

## 訪問看護ステーション

### 1、研修会で印象に残ったこと

- ・職種によって着眼点が違う、目標が同じでないとなかなかスムーズに関われない
- ・職種ごとに視点が異なり必要とされる情報が様々な面から知ることができた
- ・ターミナル期の支援は本人・家族ターミナル期の支援は、本人・家族にとっての最後の時間になっていくため。ケアマネの調整後はとても重要で大変なのだと感じた。そこに関わらせてもらう事業所としては、チーム一丸となって支援していきたいと感じた

### 2、明日から自分に出来ること

- ・連携を密に
- ・利用者が穏やかに過ごせるよう万全の準備をして最期を迎えたい

- ・少しでも在宅で長く過ごせ、家にいられて、いてもらって良かったと思えるような支援・関わりをしていきたい

### 3、今後の研修会への要望、ご意見

#### その他の職種（在宅医療推進センター・市職員）

##### 1、研修会で印象に残ったこと

- ・事例を振り返る事の重要性、多職種の視点で見ていくこと
- ・在宅でのターミナル対応について、ケアマネの支援内容が印象に残った
- ・情報収集と共有、それをいつ誰が行うか。多職種と連携することの大切さ
- ・ターミナル期のケアについて考えるにあたって色々な職種と連携していくことが大切になってくるということ

##### 2、明日から自分ができること

- ・対象者の思いを聞いていきたい、聞くべきことを確認していきたい
- ・本人の思いをしっかりと聞いていきたいと思う
- ・本人は何を望むのか家族はどうか、意思確認を必ず行うこと

### 3、今後の研修会への要望、ご意見

#### ○アンケート回答者 49名

##### ・ケアマネ事業所（居宅・小多機） 22名

経験年数 1～5年 3名  
6～10年 9名  
11～15年 4名  
16年以上 1名  
無回答 5名

##### ・調剤薬局 16名

経験年数 1～5年 1名  
6～10年 2名  
11～15年 0名  
16年以上 9名  
無回答 4名

##### ・その他

総合病院連携センター 3名  
訪問看護ステーション 3名  
在医推進センター・市職員 5名